



— 滋賀の水環境ビジネスの取組について

令和2年度(2020年度)

滋賀県商工観光労働部商工政策課

①アジア分科会

■アジア分科会とは:

アジアの水環境課題や現地ニーズについて調査を行い、会員企業に情報提供することにより、同地域でのビジネス展開について検討する分科会。

■会議の開催状況:

①第1回アジア分科会

令和2年(2020年)10月1日 [於]オンライン [参加者数]11名

②第2回アジア分科会

令和3年(2020年)1月7日 [於]オンライン [参加者数]8名

■内容:

昨年度の活動報告、今年度の活動計画の共有や、意見交換等



第1回アジア分科会の様子

②研究・技術分科会

■研究・技術分科会とは：

平成29年4月の国立環境研究所琵琶湖分室の設置を契機として、滋賀県では、国立環境研究所琵琶湖分室と連携し、琵琶湖の水・湖底環境の健全性評価に関する調査研究や在来魚の生息状況に関する調査研究を実施している。その成果等を、企業や大学などの研究機関との協働のもとで、水環境ビジネスに関連する技術開発や水産業の振興につなげていくために設立した分科会。

■会議の開催状況：

- ①研究・技術分科会「琵琶湖の保全再生・地域資源の活用に向けた最新技術」
令和2年(2020年)8月21日 [於]コラボしが21 [参加者数]26名
- ②研究・技術分科会「天然素材を活用した水質浄化技術と事業化」
令和2年(2020年)11月11日 [於]大津公民館 [参加者数]29名
- ③研究・技術分科会「水環境ビジネスにおけるデータサイエンスやAIの活用にもむけて」
令和3年(2021年)3月10日 [於]オンライン [参加者数]18名



③滋賀県水環境ビジネス海外展開事業化モデル事業(しが水環境ビジネス推進フォーラム会員)

プロジェクト名	対象国	実施期間	メンバー(◆:申請企業)
ソーラーポンプを活用したセネガル農村部におけるマイクロ灌漑整備	セネガル	令和2年(2020年)7月 ～令和3年(2021年)2月	◆辻プラスチック(株)、(株)ウイルステージ
遠心分離汚泥減容装置を用いたパンガシウス養殖池清掃実証試験	ベトナム	令和2年(2020年)7月 ～令和3年(2021年)2月	◆(有)ヴァンテック、龍谷大学、栗東総合産業(株)
アメリカにおけるバイオアッセイ技術のビジネスモデル実現可能性調査	米国	令和2年(2020年)8月 ～令和3年(2021年)2月	◆(株)日吉、Xenobiotic Detection Systems International, Inc.
ベトナムにおける微生物・植生における水質浄化事業	ベトナム	令和2年(2020年)7月 ～令和3年(2021年)2月	◆大洋産業(株)、DEWX VIETNAM CO.,LTD.

④JICA草の根技術協力(地域活性化特別枠)事業(フェーズ2)の実施

- 事業名: 琵琶湖モデルを活用したハロン湾・カットバ島沿岸水域の適切な保全に向けた支援
- 対象地域: ベトナム国ハイフォン市カットバ島
- 実施期間: 令和2年(2020年)3月～令和5年(2023)年2月
- 実施体制: 滋賀県、(株)KANSOテクノス(大阪)、(株)エフウォーターマネジメント(大津)、(株)長大(東京)、(株)日吉(近江八幡)
- 協力団体: 大阪府立大学、(公財)国際湖沼環境委員会
- カウンターパート: ハイフォン市人民委員会、カットハイ郡人民委員会
- 事業内容:
 - フェーズ1(2015年3月～2017年3月)ではカットバ島の水環境悪化に対応するため、「琵琶湖モデル」を応用して産官民が連携する枠組みづくりを支援した。フェーズ2では、カットバ島で予定される大規模リゾート開発に伴う水環境への影響を軽減するため、「琵琶湖モデル」を応用して、ノウハウ向上(排水処理施設や環境モニタリング)や産官民の活動強化を支援する。
- 令和2年度の主な活動
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響により、ベトナム側関係者とのミーティングをオンラインで実施。

⑤日本水大賞(国際貢献賞)の受賞

■日本水大賞とは:

水循環の健全化に貢献するさまざまな活動を対象に、社会的貢献度が高い、特に優れたものを表彰し、広く国民に発信することを目的として、平成10年に創設された。

滋賀県が受賞した国際貢献賞は、活動の範囲や効果が国際的であり、人・文化・技術の日本との交流も含め、大きな功績をあげたものに対して授与されるもの。

■受賞した活動の内容:

「琵琶湖モデル」を活用した、以下2つのベトナムへの支援活動が評価されました。

①観光島カットバの水環境改善に向けた協働体制づくりの協力支援(フェーズ1)

- ・観光島カットバ島において、グリーン成長を目指す活動が自立的・継続的に展開されることを目標として実施。
- ・研修や環境学習を通じ、産官民の水環境保全と産業の育成に取り組む機運が醸成され、産官民連携組織「グリーンカットバ」が結成された。現在フェーズ2の事業を実施中。

②クアンニン省ハロン湾地域のグリーン成長プロジェクト

- ・JICA の技術協力プロジェクトを活用し、低炭素・環境負荷低減型産業への移行によりクアンニン省におけるグリーン成長の推進を目標として実施。
- ・汚水処理に関する技術交流や、琵琶湖モデルを活用した支援活動を実施し、グリーン成長白書の発行や「ハロン湾研究センター」の設立等が行われた。



⑥「しが水環境ビジネスセミナー」の開催

■日時： 令和2年(2020年)11月17日(火)14:00～15:30

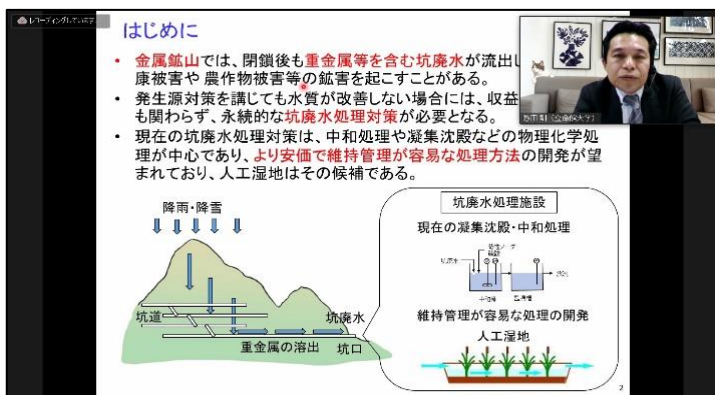
■開催方法： オンライン

■タイトル： 産学官による世界の水環境へのアプローチ

■プログラム：

- ①産学官連携による国内外での水環境改善に向けた調査・研究(立命館大学工学部環境都市工学科 惣田訓教授)
- ②ベトナムでの水関連プロジェクト事例紹介(滋賀県下水道課)
- ③ミャンマーでの染色排水処理の取組みについて(日立造船株式会社 森山忠浩氏)
- ④インドでの水関連プロジェクト事例紹介(関西化工株式会社 宮武秀明氏)

■参加者： 25名



セミナーの様子



セミナーの様子

⑦水・環境ビジネス商談会

- 開催期間: 令和2年(2020年)11月20日(金)～令和3年(2021年)2月26日(金)
- 開催方法: オンライン
- 主催: 滋賀県、ジェトロ大阪本部・滋賀貿易情報センター
- 協力: 大阪府、Team-E Kansai、大阪 水・環境ソリューション機構
- バイヤー: ベトナム2社、中国7社、インド11社
- 日本企業: 87社(延べ)
- 内容:

- ・海外企業との確度の高いビジネスマッチングを実現するため、参加企業の製品情報シートを基に、現地専門家を通して有望バイヤーへ事前のニーズ調査を実施。
- ・平成30年度まではバイヤーを招聘し、対面で商談会を実施していたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンラインで実施。

JETRO

関西水環境ビジネスの海外展開加速化プロジェクト
水・環境関連企業ビジネスマッチング第一弾

参加無料
逐次通知有

ベトナムバイヤーとのオンライン商談会

日本貿易振興機構(以下、ジェトロ) 滋賀貿易情報センター、ジェトロ大阪本部、滋賀県は、水・環境ビジネス分野での関西を中心とした日本企業の海外展開をより一層支援するため、当分野において、O&M、ディストリビューターなどの海外企業とのオンライン商談会を開催する「水・環境ビジネス商談会」を開催します。今回はその2020年度第一弾として以下のベトナム企業との商談会を実施します。ぜひご参加ください。



オンライン商談会までの3STEP 使用アプリはZoomを予定。3ステップで貴社のオフィスとベトナム企業を繋ぎます！

STEP1. まずは応募条件を確認いただき、申し込みページ(申請URL)からお申し込み
STEP2. 商品情報シートをメールで届出。【事務局でチェック方式】でベストマッチを抽出します。
STEP3. 事務局から参加用URL・パスワードが届くので商談時間にアクセス！
 移動距離はゼロ！所要時間も商談時の60分だけ！

開催期間 2020年11月20日、24日、25日 (DNP Water JSC)
2020年12月 1日 ~ 4日 (Green Eye Environmental Co.)

商談先	概要
DNP Water JSC 株式会社、32都府 日本企業とのビジネス規模あり	業種 Water utility, O&M, その他 事業内容 ベトナム全土で浄水施設への投資、運営・管理、給水事業を手掛ける大手水事業会社。 希望するビジネス分野 日本の技術・製品の代理店としての受託、ユーザーとしての受託、広くビジネスパートナーとして受託 関心が高い製品・技術 膜、凝集・澄清、沈殿、汚泥脱水、乾燥、検査・分析 など
Green Eye Environmental Co. 株式会社、25,780万円 日本企業とのビジネス規模あり	業種 EPC, O&M, Distributor, Sales Agent, Equipment maker, Consulting 事業内容 浄水施設、排水処理、水質汚濁対策、水質汚濁対策、水質汚濁対策、化学薬品など幅広い分野で、設計・建設・設備の保守と設備、コンサルティングなどを手がける。 希望するビジネス分野 日本の技術・製品の代理店としての受託、ユーザーとしての受託、広くビジネスパートナーとして受託 関心が高い製品・技術 水処理、膜、センサー、測定、汚泥濃縮、脱水、汚泥安定化、汚泥脱水、乾燥、検査・分析、水処理薬品 など

主催/ジェトロ滋賀、ジェトロ大阪本部、滋賀県
 協力/大阪府、しが水環境ビジネス推進フォーラム、関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム (Team-E Kansai)、大阪 水・環境ソリューション機構

商談会チラシ

⑧「ドンナイ省工業団地管理局と連携した水処理分野ビジネスマッチング」の開催

- 開催期間: 令和2年(2020年)12月3日(木)
- 会場: Eros Palace Luxury(ベトナム・ドンナイ省)
- 内容:

- ・近畿経済産業局と滋賀県の共催で、ドンナイ省内の水処理に課題を持つ工業団地とTeam E-Kansaiおよびしが水環境ビジネス推進フォーラム会員企業とのビジネスマッチングを実施。
- ・対面形式とオンライン形式のハイブリッド型で実施。
- ・対面形式では13社、オンライン形式では3社が参加した。



ビジネスマッチングの様子

ベトナム国ドンナイ省工業団地管理局と連携した 水処理分野ビジネスマッチング

近畿経済産業局とTeam E-Kansaiおよび滋賀県とTeam Water Shigaは、ドンナイ省工業団地管理局の全面的な協力を得て、両省内の工業団地とのビジネスマッチングを開催します。

ドンナイ省内に所在の33の工業団地に対する事前アンケートをもとに、水処理分野に課題を持つと回答した工業団地をマッチングに招待し、**対面形式とオンライン形式のハイブリッド型の商談会**を実施します。

Team E-Kansai及びTeam Water Shigaの会員企業がこれまで培った環境技術を工業団地に紹介する絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。

日時 2020年12月3日(木) 14:00~(ベトナム時間)
16:00~(日本時間)

※終了時間を含めマッチングの時間帯は調整中です。

場所

- ベトナム会場 (対面形式) : Eros Palace Luxury
(15 Đ. Đình Khôi, Khu Phố 6, Thành phố Biên Hòa, Đồng Nai)
- 日本会場 (オンライン形式) 公益財団法人地球環境センター大阪本部
(大阪市鶴見区緑地公園2-110)

特徴

- ・近畿経済産業局とドンナイ省との協力枠組のもと、同省工業団地管理局の全面的な協力により、水処理に課題を持つ工業団地を多数招待。
- ・事務局が工業団地との1対1の高談を設定。加えて、ベトナム会場では、ミニブースを設置していただき、自由に交流が可能。
- ・ベトナム会場は、ドンナイ省工業団地管理局の相談ブースを開設。
- ・ビジネスコーディネーターが準備段階から商談を支援
- ・対面形式・オンライン形式のハイブリッド型で実施

【工業団地から寄せられているニーズ例】

- ・8000m³/日の排水処理装置を改修したい。(物理化学、生物処理)
- ・2800m³/日の排水処理装置を老朽化、エネルギーのメンテナンスが困難。
- ・色度を処理したい。
- ・来年末までに自動監視装置を設置したい。
- ・活性汚泥をはじめ廃棄物量を削減したい。
- ・基準達成のため、新たなろ過装置を導入したい。(8000m³/日)
- ・スラッジを温度・湿度をコントロールしながら乾ける装置を導入したい。

※詳しくは事務局HPをご覧ください。

※ドンナイ省：ホーチミン市の東に隣接する国内5位の人口を有する地方都市

主催：近畿経済産業局、関西・アジア 環境・省エネビジネス交流推進フォーラム (Team E-Kansai)
滋賀県、しが水環境ビジネス推進フォーラム (Team Water Shiga)
ドンナイ省人民委員会

商談会チラシ

⑨InterAqua 2021へ「フォーラムパビリオン」として出展

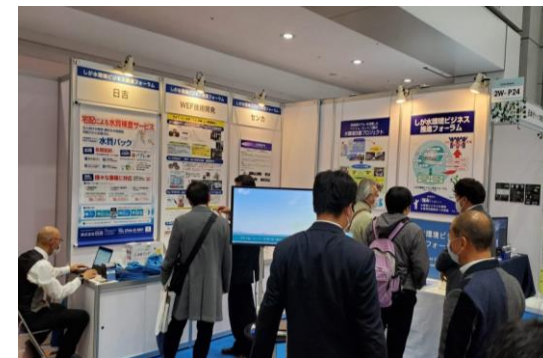
- 日程： 令和2年(2020年)12月9日(水)～12月11日(金)
- 会場： 東京ビッグサイト
- 規模： 35企業・団体が出展。来場者10,615人。
- 内容：
 - しが水環境ビジネス推進フォーラムの「フォーラムパビリオン」には、3企業が出展。
 - フォーラム事務局ブースでは、滋賀の水環境ビジネスの取組や滋賀県のこれまでの琵琶湖保全の取組などを紹介。



会場の様子

その他、オンライン展示会に出展

- エコテクノ2020
日程：令和2年(2020年)10月1日(木)～令和3年(2021)2月26日(金)
内容：フォーラム企業3社出展
- メッセナゴヤ2020オンライン
日程：令和2年(2020年)11月16日(月)～12月11日(金)
内容：フォーラム企業2社出展
- 川崎国際環境技術展
日程：令和3年(2021年)1月21日(木)～2月5日(金)
内容：フォーラム企業3社出展



滋賀県ブース

⑩フィリピン水道事業者とのビジネス交流会の開催

■開催期間: 令和3年(2021年)2月24日(水)

■開催方法: オンライン

■内容:

- ・フィリピンの地方水道事業者(Baliwag Water District)としが水環境ビジネス推進フォーラム会員とのビジネス交流会をオンラインで開催。
- ・フォーラム会員3社が参加し、水環境技術の紹介および商談を実施した。



ビジネス交流会の様子



ビジネス交流会の様子

⑩ウォーターバレー次世代育成セミナーの開催

■概要

新卒学生や概ね40代前半までの若年求職者を対象に、セミナーや合同企業説明会等を通じて、水環境ビジネスおよび関連分野の将来性や県内の水環境関連企業の将来性や働きやすさを訴求することにより、県内の水環境関連企業への興味・関心を高める。

■内容

<大学での講義>

番号	大学名	日時	発表企業/団体
1	滋賀県立大学	令和元年(2019年) 10月7日(月)14:50~16:20	滋賀県(商工政策課)
2	龍谷大学	令和元年(2019年) 12月19日(木)10:45~12:15	滋賀県(商工政策課)



龍谷大学での講義の様子

⑪ウォーターバレー次世代育成セミナーの開催(続き)

番号	イベント名	会場	日時	発表企業/団体	参加者
1	水に関わる環境ビジネス丸わかりセミナー	クサツエストピアホテル	2月17日(水)11:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ● (株)日吉 ● 夏原工業(株) ● 滋賀県(商工政策課) 	29名
2		グランフロント大阪	3月1日(月)11:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本ソフト開発(株) ● 滋賀工業(株) ● 滋賀県(商工政策課) 	54名
3		京都産業会館ホール	3月2日(火)14:20~15:00	<ul style="list-style-type: none"> ● JICA ● 滋賀県(商工政策課) 	16名